



日本工学アカデミー関西支部 第13回講演会

科学と技術の融合が生み出す 量子コンピュータ研究の最前線

量子情報は量子物理学と情報科学・計算機科学との学際融合領域として発展し、量子暗号、量子計測、量子計算、量子シミュレータなど、古典物理学に基づく現在の情報通信・情報処理技術を凌駕する量子技術を生み出しつつあります。本講演会では、科学と技術の根本的な融合によって量子情報科学がどのように進展しているのか、また、そこからどのような新しい発見や夢のある技術革新がもたらされるのかを、量子コンピュータ研究と開発に情熱を注がれている新進気鋭の研究者にご講演いただきます。また、大阪大学に設置された量子コンピュータの見学も予定しております。会員のみならず、本講演にご興味のある皆様のご参加を歓迎します。

2024年12月16日(月)

【場所】

大阪大学 南部陽一郎ホール <https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/nambu-hall/#access>

【プログラム】

12:50 受付開始

13:20 開会挨拶 田中 敏宏(日本工学アカデミー関西支部長/大阪大学統括理事)

13:30-14:10 基調講演1 「量子コンピュータの現状と展望」

藤井 啓祐(大阪大学大学院基礎工学研究科教授/大阪大学栄誉教授/
量子情報・量子生命研究センター 副センター長)

14:10-14:50 基調講演2 「量子コンピュータの化学応用の現在地」

水上 渉 (大阪大学量子情報・量子生命研究センター教授)

14:50-15:00 休憩

15:00-15:40 基調講演3 「大規模量子計算システムの開発」

根来 誠 (大阪大学量子情報・量子生命研究センター准教授/
量子情報・量子生命研究センター副センター長)

15:40 閉会挨拶 和田 成生(日本工学アカデミー関西支部運営委員/大阪大学大学院基礎工学研究科長)

15:50-17:00頃 施設見学: 量子コンピュータ(超伝導, イオントラップ型) 希望者のみ

・超伝導量子コンピュータ

大阪大学量子情報・量子生命研究センター 特任准教授(常勤) 塩見英久, 准教授 小川和久

・イオントラップ型量子コンピュータ

大阪大学量子情報・量子生命研究センター 准教授 土師慎祐, 准教授 長田有登

【参加申込】 参加費無料・事前登録制

- (1)氏名 (2)EAJ会員/賛助会員/非会員の区別 (3)連絡先電話番号及びメールアドレス
- (4)見学会希望の有無 を以下のURLまたはQRコードから入力の上お申込みください。

<https://business.form-mailer.jp/fms/f0712139141206>

【申込締切】 12月9日(月) 先着80名(見学会は50名)までとさせていただきます。

【問合せ先】 大阪大学基礎工学研究科庶務係

TEL: 06-6850-6130 Email: ki-syomu@office.osaka-u.ac.jp

日本工学アカデミー関西支部事務局 Email: eajkansai@gmail.com

【主催】 日本工学アカデミー関西支部

【共催】 大阪大学 量子情報・量子生命研究センター/大学院基礎工学研究科

【協賛】 日本工学アカデミー中部支部

